



（口絵１）琵琶湖で最初に発見されたカワヒバリガイ。この個体は，1992年２月，近江八幡市の通称「水ケ浜」の転石湖岸で採集された。（琵琶湖文化館・松田征也氏撮影）
（口絵２）川岸の転石の裏側に固着するカワヒバリガイ。貝が互いに寄り添うように定位しているのがわかる。長良川の感潮域のほぼ最上流にあたる岐阜県輪之内町にて，1994年２月撮影。